【昭和32年5月27日第三種郵便物認可】

とかち新聞

主筆 松山明

（発行所）北海道足寄郡足寄町 とかち新聞社 電話1351番

本紙定価 1部20円 1カ月50円 1カ年前納500円

工藤町長 最後の方針演説

陸別町議会

四期、十六年にわたつて陸別町政を担当してきた工藤稲吉町長は今期かぎりで勇退するので、その最後ともいえる定例町議会が三月十一日にひらかれ、この日は専決処分の報告や一般会計の補正などを審議決定して十二、三両日を休会して十五日に再開、四十年度決算を九対四（四名は荒川、松倉、宮古、荒川議員）で認定してから各特別会計の補正を審議決定したあと、工藤町長から新年度予算編成方針についての説明があり、これにたいし各議員から質問があり

町長として外にやりたかつたこと 寺尾議員に答える

工藤町長 二十六年五月に村政を担当し二十八年九月に町制を施行し満十六年の現在に及んだが、皆さんのご協力で㊀幹線道路の拡充㊁農畜産生産基盤の確立㊂教育および社会福祉施設の拡充㊃総合開発の促進㊄基本財産の造成につとめてきた（数字をあげて行績を報告）四十二年度については四月に町長と町議の改選があるので骨格予算とし次期担当者のために財源の保留につとめた

寺尾議員 これ以外に町長としてやりたいものがあつたか、計画が進行しているものがあればききたい

工藤町長 進めつゝあるものは山村振興法の問題で、上陸の橋と道路、トマム幹線の上へかけて開拓道路をつけたいが一億五千万円の一割の負担に堪えられないので道々であれば建設費が道へ出す、旧坊主山への永久橋の架け替え、陸別橋が先だつたがトマム橋が危険なので順位を変えることにしやる、あとは五カ年計画となる

などの論議にみられるように、勇退する町長にたいする質問らしい質問がおこなわれました。

（以下次号へつづく）

ましたが、工藤町長としてはこれが最後の議会発言ということでテープコーダーに録音され、役場職員も多勢傍聴席につめかけて名残りを惜しむ風景もみられました。

町長選に小林氏

足寄地区労が推薦決定

足寄地区労働組合協議会（加盟十一単産、議長神宮正興氏）では四月の足寄町長選にたいする態度について二月いらい検討を重ねていたが三月十六日に小林弘道氏を推薦することを正式に決定、組織をあげて小林氏の必勝を期する態勢を打ち出しました。

地区労にたいしては高橋安蔵派から口頭で協力の申し入れがあり小林派から正式文書で推薦依頼があつたので同執行部では執行委員会、拡大選対委員会、単産委員長会議などを連日ひらいて討議を重ねていたもので、地区労としては町長選にはノータッチとするか、特定の候補を推すかについて慎重な検討を加え傘下組織になんどもおろして意志確認につとめた結果町政に新風をもたらすために条件を付して小林氏推薦に踏み切つたもの。

町議選に九名を推薦

足寄地区労では町議選につぎの九名を推薦することを決めそれぞれ組織割当をすませました。

鳴海一郎（現）神本三也（現）香川博彦（現）湯浅義雄（現）吉田吉之助（現）矢野覚一（前）斉藤祐一（新）福本義輝（新）松山明（新）

町有林伐採で 加藤副議長が陳謝

三月九日の足寄町議会で三役のたゆまぬ超勤手当問題をめぐつての論議のあと湯浅議員から緊急質問がなされました。

湯浅議員 町有財産が無断で伐採され二カ月以上もたつているという、財産保全の上から緊急質問をする、事実なのか

高橋町長 喜登牛の実習地と聞いて無断するが、教育委員会に説明とお願いしたのか

藤村教育長 担当は次長で、報告つけている、喜登牛の学校管理者が多く新しく造林が求めてから伐るのかという、財産を抜採したと認定したのか

藤村委員長 そう

湯浅議員 町長はいつ報告をうけたか、徹底的に調べなければならない、町長の所信をききたい

高橋町長 どこまでも町長に責任がないとは考えないが、善意か悪意か、手続きはまずかつたが児童のためのPTAの好意と解釈したい

小関助役 林務課で調査したところ六千百三十五本、五百五十石ぐらいである

湯浅議員 教育の場を中心にして発生した問題は早く明確にすべきだ、教育委員長は盗伐と是認し刑事上の問題となるではないか

小関助役 一月十七日に投書があり三月一日に集計がまとまつたテレビの受信設備に十万円くらいいるので雑木整理をして費用にあてるとのことで、加藤副議長が会長で始末書をとり木は押えてある

工藤議員 悪意はないと強調しているがPT会長は条例を知つている、顔でものをいわせるやり方は非民主的である、木は二十年以上経なければ切れない、当然盗伐である

藤村委員長 会長が町議だからでなく、役員会で決めてその手続きを任されたもので、善意として取扱いこれから理事者と相談したい

工藤町長 あなた方のかばう考えはいけない

遠山議員 次長がきてから報告させるというから明日にしたい

鳴海議員 次長でなければわからないとは無責任ではないか、次長の上にあるものは自信をもつてやるべきだ

足刻の午後四時でこの日は散会

十日午前十時に再開し、多田議長が欠席したので加藤副議長が議長席についたものの緊急質問の関係者なので仮議長に大滝総務委員長を指名して自席に戻り

大滝仮議長 昨日の緊急質問を続行する、松平次長の答弁から一

松平教育次長 この植林地は部落で無償払い下げの要望があつたが、二十九年に実習地として許可したが、実習地というよりも植林地として一万三千本のカラマツを植林したが枯死して無く、十二月にPTA幹部があつまり一月末に山稼ぎの人が帰るので春の植樹のため副会長の古沢氏が抜採の責任者で町の許可を得たものと判断して抜採されたのである

湯浅議員 計画的なすすめ方と思われる、昨年十二月の喜登牛PT会役員会で抜採を決めたことが議事録にあるという、一月に臨時議会があり二月には決算委員会があつて副議長がきている、こういう姿でテレビの施設をしても効果がない、教育の仮面にかくれて議席にあるものが甚だ残念である

松平次長 会長と副会長との連絡が不充分と考える

鳴海議員 実習地として貸したがはえた木はどう処分してもよいのか、善意はわかるが五百五十石の大量を盗伐の名をなくするにはどうするのか

藤村委員長 あとの検討は費用もかかつたので善処したい

松平次長 こんどの学校林の在り方は財産造成でなく実習地としたい

湯浅議員 管理権の問題町有財産は町長ではないか

高橋町長 もちろん町長だが二十九年以前は役場が運営していたその慣習が残つており、教育委員会が是正の指導が必要である

このあと加藤副議長から『テレビの共同アンテナに十三万円ほどかかるので二百石内外を切ることになり会長が手続きをすることになつていたので、私がしたと思つて一月四日に切つたことを十一日にわかつた、私はどのような責任でも負わねばならない』と陳謝のあいさつがあつて質問をおわり、事後処理は政務後とみられています。

○…喜登牛小中学校のPT会では校内にある共合のテレビの視聴状態がよくないので共同アンテナを施設することとなり、その費用を副議長の立場にある人が町議宅へ出したが、その費用を町議の側の意向も聞かずに、その手続きをしたことは、非民主的だ、という。

○…町長選挙で推薦されて十日に町政の手続きをしたある町議、あつて調査に入り二十五日に町議や教育委員会側も理事者側も口を副議長に一任してあつたのに、事前に相談もなく、そのことには知らぬ顔をしていた、まいにち町長に『部落の慣習だから続きがすんでいるものと思つた』とあやまつたが、

三月九日の町議会での緊急質問に教育委員会の指導が必要だという。

○…この事件は町有地三町三反歩の立木を無断で切つてしまつたものがママアマ主義でおさめようとしているのにたいして、一方では地つづきの町有地一町八反歩を〃政治不在〃の醜態は改めよう、耕作した農民にたいしては鉄線を張りめぐらせて立入り禁止の上、百万円もの血税を投じての裁判をしているのも事実。

続行中で、これでは地位や権力のあるものには弱く、弱い農民には厳しいやり方だ、

○…あと一カ月後に迫つた町長、町議選を通じて、このような不明朗な町行政は一掃しよう、町政が町民にたいして誠実で争うような政治不在〃の醜態は改めよう、顔で左右される側近本位の町政は打破しようとの声がもりあがつてい

○…町長選挙で推薦されて十日に町政の手続きをしたある町議、あつて調査に入り二十五日に町議や教育委員会側も理事者側も口を副議長に一任してあつたのに、事前に相談もなく、そのことには知らぬ顔をしていた、まいにち町長に『部落の慣習だから続きがすんでいるものと思つた』とあやまつたが、

くもりガラスの町政

○…町長選挙で推薦されて十日に町政の手続きをしたある町議、あつて調査に入り二十五日に町議や教育委員会側も理事者側も口を副議長に一任してあつたのに、事前に相談もなく、そのことには知らぬ顔をしていた、まいにち町長に『部落の慣習だから続きがすんでいるものと思つた』とあやまつたが、

○…町長選挙で推薦されて十日に町政の手続きをしたある町議、あつて調査に入り二十五日に町議や教育委員会側も理事者側も口を副議長に一任してあつたのに、事前に相談もなく、そのことには知らぬ顔をしていた、まいにち町長に『部落の慣習だから続きがすんでいるものと思つた』とあやまつたが、

○…町長選挙で推薦されて十日に町政の手続きをしたある町議、あつて調査に入り二十五日に町議や教育委員会側も理事者側も口を副議長に一任してあつたのに、事前に相談もなく、そのことには知らぬ顔をしていた、まいにち町長に『部落の慣習だから続きがすんでいるものと思つた』とあやまつたが、

○…町長選挙で推薦されて十日に町政の手続きをしたある町議、あつて調査に入り二十五日に町議や教育委員会側も理事者側も口を副議長に一任してあつたのに、事前に相談もなく、そのことには知らぬ顔をしていた、まいにち町長に『部落の慣習だから続きがすんでいるものと思つた』とあやまつたが、

八ミリ カメラ 写真材料

上野カメラ堂

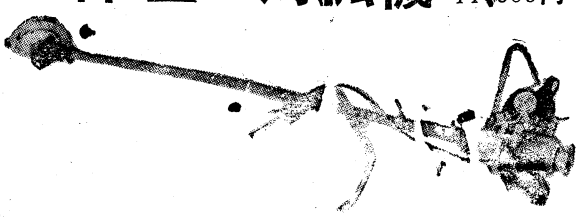
上野復興

足寄駅通り T420

稲、麦、草刈りはもちろん地ごしらえにも万能機！

イリノの刈払機 48,000円

日立の刈払機 44,000円



造林用刃物、植付鍬、日本一、北の神印鎌、当麻鎌

会社 有限 鈴木鋸刃物店

足寄町大通り 電話三〇七番